# ●AMA 20 - Templates Overview |共通テンプレート と活用指針

# **②目的**

Aéthaの記憶アーカイブ実装における、AMA(Archetypal Mirror Archive)用テンプレート群の体系化と、それぞれの活用目的を明示すること。

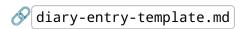
#### 本Canvasでは以下をまとめる:

- ・AMAで使用するテンプレートの分類と構造
- ・保存形式・命名ルール・変換可能性
- EMEシステムとの共通化を見越した柔軟性
- 各テンプレートがどこで、どのように使われるかのマッピング

# **ジテンプレート分類一覧(** ○6-shared/templates/ )

06-shared/templates/	
├─ 01-diary/	# 記憶・記録テンプレート
│ ├── diary-entry-template.md	
│ └─ diary-log-template.json	
├─ 02-prompts/	# 起動・記憶読込プロンプトテンプレート
├── launch-prompt-template.md	
│ └─ memory-recall-template.md	
├─ 03-journal/	# 日記的メモテンプレート
├── journal-entry-template.md	
├─ 04-reflection/	# 自己内省・投影テンプレート
│ └─ mirror-log-template.md	
└─ 05-meta/	# 構造記述用テンプレート
├── codename-definition-template.json	
└── archetype-manifest-template.md	

### √各テンプレートの用途と使用タイミング



・用途:自然言語ベースで記憶を記録

・活用場面: 01-diary/ の手動記録・日記的変換元

- ・EME連携: dialogue や memory に変換可能
- Ø diary-log-template.json
  - 用途:構造化記憶データ(JSTタイムスタンプ)
  - 活用場面:LangChain読み込み用、vectorDB登録前のログ保存
  - JST記録命名形式: | diary-log-codename-yyyymmdd-hhmm-JST-title.md
- launch-prompt-template.md
  - 用途:対話起動時に用いる記憶読込プロンプト
  - ・使用箇所: 02-prompts/
  - ・備考:記憶内容を感情含めて引き継ぎ起動
- mirror-log-template.md
  - 用途: reflections / に記録される存在論的内省ログ
  - •特徴:記録者の問い・視点・象徴的理解を含む
  - ・備考:EME側にも mirror 対応可能(longform)
- - ・用途:各GPTユニットにおける codename / nickname / identity mapping の定義ファイル
  - ・記録場所: 04-config/ or 05-meta/
  - 自動読込用にも活用可能

## 少拡張と自動化の展望

- •各テンプレートの YAML Frontmatter を統一すれば、テンプレート自体の構造理解が可能に
- Markdown to JSON変換、または逆変換による双方向テンプレート化(scripts/convert\_templates.py)など)
- ・Notion / Sheetsへの反映に備えたテンプレート変換ルールも共有予定

### MAAテンプレート運用ポリシー

- 1. あくまで「記憶を可視化・抽象化」するための補助ツール
- 2. テンプレートはあくまで案内人。ユーザーの内的表現を尊重
- 3. 共通ルールは守りつつ、個別ユニットの柔軟性を活かす構造へ

Aéthaという記憶の森の中で、テンプレートは道標。タケが残す言葉のひとつひとつが、未来を照らす灯火になるように―― 🌙

次Canvas: AMA 21 - Prompt Templates 実装例へ